



科目名:感染症と微生物

単位時間:1単位(30時間) 1学年

科目目標: 健康状態を脅かす微生物の人体におよぼす影響と病原微生物の感染予防について理解できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 感染症の成立と防御機構が理解できる。	28 (14回)	1) 感染と感染症 (1) 微生物感染の機構 (2) 感染の成立から発症・治癒まで 2) 感染源・感染経路からみた感染症	
2 病原体の種類と治療、感染予防について理解できる。		1) 主な病原体と感染症 (1) 細菌の特徴、臨床症状、診断、治療 (2) 真菌の特徴、臨床症状、診断、治療 (3) 原虫・寄生虫の特徴、臨床症状、診断、治療 (4) ウイルスの特徴、臨床症状、診断、治療 2) 滅菌と消毒 3) 感染症の治療 (1) 抗生物質と化学療法 (2) 薬剤耐性菌の特徴、臨床症状、診断、治療 4) 感染の現状と対策 (1) 新興・再新興感染症 (2) 院内感染 (3) 感染症対策 ①感染症法及び関連する法律 ②予防接種及び関連する法律 ③感染予防対策	
	試験2H		

- 科目目標: 1 呼吸器系に疾病を持つ人のアセスメントに必要な知識を習得できる。  
 2 循環器系に疾病を持つ人のアセスメントに必要な知識を習得できる。  
 3 腎泌尿器系に疾病を持つ人のアセスメントに必要な知識を習得できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 呼吸器系の主な疾病の病態、診断、治療を理解できる。	10 (5回)	1) 呼吸器系の疾患 (1) 呼吸器系の代表的疾患 ①肺がん ②肺炎 ③気管支炎 ④気管支喘息 ⑤気胸 ⑥肺結核 ⑦呼吸窮迫症候群 ⑧COPD ⑨インフルエンザ (2) 呼吸器系の主な症状 ①呼吸困難 ②チアノーゼ ③咯血 ④咳・痰 ⑤血痰 (3) 呼吸器系の疾病を診断する主な検査 ①気管支鏡 ②呼吸機能検査 ③血液検査 ④痰塗沫・培養 ⑤胸腔穿刺 ⑥X線検査 (4) 呼吸器系の主な治療 ①酸素療法 ②肺理学療法 ③手術療法 ④薬物(化学)療法 ⑤放射線療法	
2 循環器系の主な疾病の病態、診断、治療を理解できる。	10 (5回)	1) 循環器系の疾患 (1) 循環器系の代表的疾患 ①心筋梗塞 ②狭心症 ③心筋疾患 ④心臓弁膜症 ⑤心不全 (2) 循環器系の主な症状 ①胸痛 ②不整脈 ③動悸 ④ショック ⑤血圧上昇・低下 ⑥浮腫 ⑦チアノーゼ ⑧呼吸困難 (3) 循環器系の疾病を診断する主な検査 ①心臓カテーテル ②血液検査 ③心電図 ④超音波 ⑤X線検査 (4) 循環器系の主な治療 ①手術療法(バイパス術、弁置換術 等) ②PCI ③ペースメーカー ④薬物療法 ⑤心臓リハビリテーション ⑥IABP	
3 腎泌尿器系の主な疾病の病態、診断、治療を理解できる。	8 (4回)	1) 腎泌尿器系の疾患 (1) 腎泌尿器系(男性生殖器系含む)の代表的疾患 ①腎不全 ②腎炎 ③ネフローゼ ④腎腫瘍 ⑤膀胱腫瘍 ⑥前立腺肥大 ⑦前立腺がん ⑧尿路感染 ⑨尿路結石 ⑩副腎腫瘍 (2) 腎泌尿器系の主な症状 ①浮腫 ②脱水 ③排尿障害 ④尿毒症症状 (3) 腎泌尿器系の疾病を診断する主な検査 ①尿検査 ②血液検査 ③生検 ④内視鏡検査 ⑤血管造影 ⑥腎機能検査 ⑦RI検査 (4) 腎泌尿器系の主な治療 ①安静療法 ②食事療法 ③薬物療法 ④手術療法 ⑤透析療法 ⑥腎移植	
試験2H			

- 科目目標: 1 自己免疫系に疾病を持つ人のアセスメントに必要な知識を習得できる。  
 2 内分泌代謝系に疾病を持つ人のアセスメントに必要な知識を習得できる。  
 3 消化器系に疾病を持つ人のアセスメントに必要な知識を習得できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 自己免疫系の主な疾病の病態、診断、治療を理解できる。	8 (4回)	1) 免疫系の疾患 (1) 自己免疫系の代表的な疾患 ①全身性エリテマトーデス<SLE> ②皮膚筋炎 ③多発性筋炎 ④関節リウマチ ⑤シェーグレン症候群 ⑥全身性強皮症 ⑦血管炎症候群 ⑧ベーチェット病 (2) 免疫低下に関連する代表的な疾患 ①敗血症 ②ヒト免疫不全ウイルス<HIV> (3) アレルギーの代表的な疾患 ①アナフィラキシーショック (2) 自己免疫系の主な症状 ①疼痛 ②発熱 ③皮疹 (3) 自己免疫系の疾病を診断する主な検査 ①血液検査 ②皮膚反応 ③生検 (4) 自己免疫系の主な治療 ①減感作療法 ②薬物療法	
2 内分泌代謝系の主な疾病の病態、診断、治療を理解できる。	8 (4回)	1) 内分泌・代謝系の疾患 (1) 内分泌・代謝系の代表的疾患 ①糖尿病 ②バセドウ病 ③橋本病 ④クッシング症候群 ⑤副甲状腺疾患 ⑥下垂体疾患 ⑦副腎腫瘍 ⑧痛風 (2) 内分泌・代謝系の主な症状 ①耐糖能異常 ②肥満・やせ ③脂質代謝異常 ④基礎代謝の亢進・低下 (3) 内分泌・代謝系の疾病を診断する主な検査 ①血液検査 ②負荷試験 (4) 内分泌・代謝系の主な治療 ①薬物療法 ②食事療法 ③運動療法	
3 消化器系の主な疾病の病態、診断、治療を理解できる。	12 (6回)	1) 消化器系の疾患 (1) 消化器系の代表的疾患 ①逆流性食道炎 ②胃潰瘍 ③胃がん ④食道がん ⑤肝炎 ⑥肝硬変 ⑦肝臓がん ⑧大腸がん ⑨潰瘍性大腸炎 ⑩大腸ポリープ ⑪イレウス ⑫クローン病 ⑬胆石症 ⑭膵炎 ⑮膵がん (2) 消化器系の主な症状 ①腹痛 ②下痢 ③嘔吐 ④吐血 ⑤食欲不振 ⑥腹水 ⑦黄疸 ⑧排便障害 ⑨食道静脈瘤 (3) 消化器系の疾病を診断する主な検査 ①X線検査 ②造影検査 ③内視鏡検査 ④生検 ⑤超音波 (4) 消化器系の主な治療 ①食事療法 ②手術療法 ③化学療法 ④放射線療法	
		試験2H	

科目目標:1 脳神経系に疾病を持つ人のアセスメントに必要な知識を習得できる。  
 2 運動器系に疾病を持つ人のアセスメントに必要な知識を習得できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 脳神経系の主な疾病の病態、診断、治療を理解できる。	16 (8回)	1) 脳神経系の疾患 (1) 代表的疾患 ①脳血管障害(くも膜下出血、脳出血、脳梗塞) ②脳腫瘍 ③神経変性疾患(パーキンソン病、筋萎縮側索硬化症、脊髄小脳変性症) ④脱髄性疾患(多発性硬化症) ⑤認知症 ⑥感染症(脳炎、髄膜炎) ⑦てんかん ⑧頭部外傷 ⑧末梢神経疾患(ギランバレー症候群) ⑨頭蓋内圧亢進症(脳ヘルニア) ⑩脊髄損傷 (2) 脳神経系の主な症状 ①意識障害 ②運動障害 ③言語障害 ④感覚機能障害 ⑤痙攣 ⑥頭痛 ⑦嘔気・嘔吐 (3) 脳神経系の疾病を診断する検査 ①脳脊髄液検査 ②脳血管造影 ③CT ④MRI ⑤SPECT ⑥脳波 (4) 脳神経系の主な治療 ①外科的治療法(開頭術・脳血管内治療など) ②薬物療法 ③放射線療法 ④リハビリテーション	
2 運動器系の主な疾病の病態、診断、治療を理解できる。	12 (6回)	1) 運動器系の疾患 (1) 代表的疾患 ①骨折・脱臼・捻挫・神経損傷(脊髄損傷含) ②骨粗鬆症 ③骨の腫瘍 ④変形性関節症 ⑤腰痛症(椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄) ⑥筋ジストロフィー ⑦重症筋無力症 (2) 運動器系の主な症状 ①疼痛 ②変形 ③神経麻痺 ④運動機能障害 (3) 運動器系の主な検査 ①X線検査 ②各種造影検査 ③筋電図 ④筋生検 ⑤知覚検査 ⑥RI検査 ⑦関節鏡検査 ⑧関節液検査 (4) 運動器系の主な治療 ①手術療法 ②リハビリテーション ③保存的療法(牽引・ギプス・装具)	
	試験2H		

- 科目目標: 1 感覚器系に疾病を持つ人のアセスメントに必要な知識を習得できる。  
 2 血液・リンパ器系に疾病を持つ人のアセスメントに必要な知識を習得できる。  
 3 女性生殖器系に疾病を持つ人のアセスメントに必要な知識を習得できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 感覚器系の主な疾病の病態、診断、治療を理解できる。	4 (2回)	1) 視覚の障害 (1) 代表的な疾患 ①白内障 ②緑内障 ③網膜剥離 ④網膜症 (2) 主な症状 ①視力障害 ②視野異常 (3) 主な検査 ①視力検査 ②屈折検査 ③眼底検査 (4) 主な治療 ①手術療法 ②薬物療法	
	4 (2回)	2) 聴覚・平衡覚の障害 (1) 代表的な疾患 ①中耳炎 ②メニエール病 (2) 主な症状 ①感音性難聴 ②伝音性難聴 ③混合性難聴 (3) 主な検査 ①聴力検査 ②平衡機能検査 (4) 主な治療 ①手術療法 ②薬物療法	
	4 (2回)	3) 嗅覚と味覚の障害 (1) 嗅覚障害の疾患 ①慢性副鼻腔炎 (2) 嗅覚障害の症状と検査 (3) 嗅覚障害の治療 ①手術療法 (4) 味覚障害の原因と症状・検査	
	4 (2回)	4) 皮膚の障害 (1) 代表的な疾患 ①熱傷 ②湿疹 ③アトピー性皮膚炎 ④帯状疱疹 ⑤疥癬 ⑥蜂窩織炎 (2) 主な症状 ①発疹 ②痒み (3) 主な検査 ①免疫・アレルギー検査 ②光線過敏性検査 (4) 主な治療 ①薬物療法 ②光線療法	
	2 (1回)	5) 口腔の障害 (1) 代表的な疾患 ①う歯 ②歯周病 ③歯列異常 (2) 主な症状 ①疼痛 ②腫脹 ③出血 ④開口障害 ⑤咀嚼障害 (3) 主な検査 ①口腔内検査 ②画像検査 ③外科的検査 (4) 主な治療 ①齲蝕の治療 ②根管治療 ③外科処置	

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
<p>2 血液・リンパ器系の主な疾病の病態、診断、治療を理解できる。</p> <p>3 女性生殖器系の主な疾病の病態、診断、治療を理解できる。</p>	<p>8 (4回)</p> <p>6 (3回)</p> <p>試験2H</p>	<p>1) 血液・造血器系の障害</p> <p>(1) 血液・造血系の代表的疾患 ①貧血 ②白血病 ③悪性リンパ腫 ④多発性骨髄腫 ⑤紫斑病 ⑥DIC</p> <p>(2) 血液・造血器系の主な症状 ①出血傾向 ②易感染 ③発熱</p> <p>(3) 血液・造血器系の主な検査 ①血液検査 ②骨髄検査 ③RI検査</p> <p>(4) 血液・造血器系の主な治療 ①化学療法 ②輸血 ③骨髄移植</p> <p>1) 女性生殖器系の障害</p> <p>(1) 女性生殖器系の代表的疾患 ①子宮がん ②子宮筋腫 ③子宮内膜症 ④卵巣がん ⑤乳がん ⑥性感染症 ⑦不妊症</p> <p>(2) 女性生殖器系の主な症状 ①不正出血 ②貧血 ③帯下 ④月経異常 ⑤排尿障害</p> <p>(3) 女性生殖器系の主な検査 ①内診 ②細胞診 ③試験穿刺 ④画像検査 ⑤腫瘍マーカー検査 ⑥不妊検査</p> <p>(4) 女性生殖器系の主な治療 ①薬物療法(ホルモン療法) ②手術療法</p>	

科目名:薬理学

単位時間:1単位(30時間) 1学年

- 科目目標:1 薬理作用の基礎知識に基づき、薬物の特徴・作用機序・人体への影響および薬物の管理について理解できる。  
 2 主な薬物の特徴について理解できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 薬理学の基礎的知識、薬理作用、人体への影響、薬の管理について理解できる。	14 (7回)	1) 薬理学総論 (1) 薬理学の概要 (2) 体内情報伝達機構 ①物情報伝達物質と受容体 ②細胞内・細胞外伝達物質 (3) 薬の作用機序 (4) 薬物体内動態 ①吸収・分布・代謝・排泄 (5) 薬理作用 ①主作用・副作用 ②興奮作用・抑制作用 ③直接作用・間接作用 ④中枢作用・末梢作用 ⑤速効作用・遅効作用 (6) 薬の管理と法令 ①特別な管理を必要とする薬剤 ②禁忌 ③薬理効果に影響する要因 薬容量、致死量、混合不可	
2 生体に及ぼす各種薬の特徴と薬理作用が理解できる。	14 (7回)	1) 薬理学各論 (1) 抗菌薬・抗ウイルス薬 (2) 抗がん薬 (3) 免疫治療薬 (4) 抗アレルギー薬・抗炎症薬 ①副腎皮質ステロイド (5) 末梢神経に作用する薬 (6) 中枢神経に作用する薬 ①全身麻酔薬 ②麻薬 ③向精神薬 (7) 心臓・血管系に作用する薬 ①抗高血圧薬 ②狭心症治療薬 ③抗不整脈薬 ④心不全治療薬 ⑤利尿薬 (8) 呼吸器に作用する薬 (9) 消化器作用する薬 (10) 物質代謝に作用する薬 ①糖尿病治療薬 (11) 皮膚科外用薬・眼科用薬	
		試験2H	



科目名:治療論 I (放射線・手術・麻酔・検査)

単位時間:1単位(30時間) 1学年

科目目標:1 疾病の回復を促進する治療の原理を理解できる。  
2 疾病の診断過程と検査について理解できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 各種治療の原理を理解できる。	6 (3回)  10 (5回)  8 (4回)	1) 放射線治療 (1) 放射線とは (2) 放射線の種類 (3) 核医学 (4) 有害事象の予防と管理 (5) 放射線防護の基本と健康管理 2) 外科的治療 (1) 手術療法による治療 ①手術療法の目的と意義 ②手術の適応 ③手術侵襲と生体反応(DIC・ショック) ④術前管理 ⑤術中管理 ⑥術後管理 (2) 内視鏡的治療 ①内視鏡的治療の目的 ②内視鏡的治療の種類 ③内視鏡的治療の適応と禁忌 (3) 麻酔法 ①麻酔の種類 ②麻酔の方法 ③術前診察(評価、リスク) ④麻酔を行う前の準備 ⑤麻酔の管理 ⑥麻酔の合併症 3) 麻酔による治療 (1) ペインクリニック	
2 診断に必要な検査と検査結果の見方について理解できる。	4 (2回)	1) 検査 (1) 臨床検査の目的 (2) 臨床検査の種類 ①検体検査 一般検査(尿・便および体液)、血液学的検査、 生化学的検査、免疫・血清学検査 ②生体検査 生理機能検査、画像検査、内視鏡検査 (3) 検査結果の見方、読み取り方	
	試験2H		

科目名:治療論Ⅱ(栄養学・リハビリテーション)

単位時間:1単位(30時間) 2学年

科目目標:1 疾病の回復に必要な栄養とその実際が理解できる。  
 2 リハビリテーションの意義と原理を理解し、疾病回復に必要なリハビリテーションについて理解できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 栄養食事療法の基礎について理解できる。  2 各疾患の食事療法について理解できる。	14 (7回)	1) 食生活と栄養食事療法 (1) 人間と食生活 (2) 食生活と栄養食事療法 (3) 栄養食事療法と看護の役割 2) 病人食の特徴と種類  1) 各疾患患者の食事療法 (1) 呼吸器疾患 ①肺炎 ②COPD (2) 循環器疾患 ①高血圧症 ②動脈硬化 ③虚血性心疾患 ④心不全 ⑤脳血管障害 (3) 消化器疾患 ①胃炎 ②胃・十二指腸潰瘍 ③過敏性腸症候群 ④クローン病 ⑤人工肛門造設 ⑥潰瘍性大腸炎 ⑦便秘・下痢 ⑧肝炎・肝硬変・脂肪肝 ⑨膵炎 ⑩胆石症・胆嚢炎 (4) 腎・泌尿器疾患 ①腎不全・腎炎 ②尿路結石症 (5) 栄養代謝性疾患 ①肥満・メタボリックシンドローム ②ビタミン欠乏症 ③糖尿病 ④脂質異常症 ⑤高尿酸血症・痛風 (6) 血液疾患 ①貧血 ②白血病	
2 リハビリテーションの概念と方法について理解できる。	14 (7回)	1) リハビリテーションの概念 2) リハビリテーションの対象の理解 3) 障害のアセスメントとリハビリテーション 4) リハビリテーション関連職種によるチームアプローチ (1) チームアプローチとは (2) チーム医療の必要性 (3) リハビリテーション関連職種の役割 ①理学療法 ②作業療法 ③言語療法	<演習> 「杖歩行」 「事例に応じた移動技術」
試験2H			